

令和2年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

沖縄県

行事名称	第41回那覇市文化財防火訓練
実施期間・日時	1月26日(火) 10時00分から11時00分
実施場所	特別名勝 識名園 (沖縄県那覇市字真地 421-7)
主催者	那覇市 市民文化部 文化財課

■実施内容

訓練の想定

識名園の御殿が、不審火により出火し、自衛消防隊の初期消火活動（屋外消火栓2基使用）により鎮火。消火活動と同時に、避難誘導、消防への通報を行う。

訓練の内容

識名園管理委託業者の職員による火災発見、119番通報、避難誘導（ケガ人搬送含む）、自衛消防隊による屋外消火栓を使用した初期消火活動。防火訓練終了後、消火器使用訓練を実施。

参加者及び役割分担

識名園管理委託職員（17名）：避難誘導（ケガ人搬送含む）、119番通報、初期消火（放水）、消火器訓練
那覇市消防局（神原分署）（4名）：消防計画の流れに沿って訓練されているか確認、講評
那覇市文化財課（7名）：防火訓練の企画・実施、現場立会
消防設備協会職員（2名）：参加

特に工夫した点

前回と同様、消防職員による消火活動は行わず、自衛消防隊が各々の役割を果たしているかを消防職員に確認してもらい、実践的な行動ができているのか細かくチェックすることができた。

問題点・課題

閉園後の火災発生時の初期消火体制。

その他

訓練風景



No.1

委託業者職員による火災の発見



No.2

自衛消防隊による放水①



No.3

自衛消防隊による放水②



No.4

火災発見者より被害状況を確認
し、屋外消火栓に備え付けの電話
で通報係に連絡をする様子。



No.5

建物内でけが人を発見し、担架で
搬送する様子。



No.6

消火訓練終了後、引き続き
消火器の取り扱い訓練を実施。



No.7

粉消火器を使用した消火訓練
の実施状況。
